

# NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



2019年3月27日

商工中金

## ハイブリッド自動車の電源装置を再利用した小水力発電装置を開発する 東北小水力発電株式会社を金融面からサポート！

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む中小企業の皆さまを他の関係機関や地域金融機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（秋田支店）は、東北小水力発電株式会社（本社：秋田県秋田市、代表者：和久 礼次郎氏）に対し、秋田県信用組合と協調して、低コストの小水力発電システムの開発と販売に必要な資金の一部として、5百20万円を融資しました。今後も、必要時期に合わせて、両行で協調して融資していきます。

東北小水力発電株式会社は、小水力発電装置の研究開発業者です。自然に恵まれた地域特性を活かし、再生可能エネルギーの普及に向けて、小水力発電の低コスト化に取り組んできました。

同社は、トヨタ自動車のハイブリッド車プリウスの電源装置を再利用することで、低コストかつ高効率な小水力発電システムの開発に取り組んでいます。クリーンエネルギーを安定的に発電できることを踏まえ、国内の農業用水路や上下水道施設向けに加え、電力事情が悪い東南アジアなど海外への輸出も計画しています。

商工中金は、同社の取組みが、廃車となった自動車部品が水力発電機への再利用として資源循環されることに加え、国内外で新たな発電需要が創出されることなど再生可能エネルギー市場の成長に貢献するものと評価し、本事業に必要な資金を協調して融資しました。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまの「SDGs（持続可能な開発目標）」に貢献する取り組みを積極的にサポートしてまいります。

### 【東北小水力発電株式会社の概要】

所在地	秋田県秋田市新屋町砂奴寄 4-21 秋田県産業技術センター 高度技術研究館 高機能開放研究室F	資本金	3千1百50万円
代表者	和久 礼次郎	従業員数	4名（2019年2月現在）
業種	小水力発電装置製造業	設立	2003年1月